

2017年9月1日

報道関係各位

株式会社アパマンショップホールディングス

国内初 アパマンショップ全店で通訳サービスを導入

～9言語対応の通訳サービスで外国人のお客さまのお部屋探しをお手伝いします～

賃貸住宅仲介業店舗数No. 1(※1)の賃貸斡旋ネットワーク「アパマンショップ」は、現在一部直営店で導入をしております、9言語対応可能な通訳サービスを全店舗(2017年7月31日現在:契約ベース1,153店舗)で導入してまいります。このサービスは多言語コールセンターを運営する株式会社インバウンドテック(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 東間 大)が提供するサービスで、現在、携帯電話ショップ等で利用が進んでおりますが、不動産業界での全店舗での導入は国内初です。

2016年12月現在238万人の在留外国人(※2)は、今後ますます増加していくものと思われまます。日本でお部屋を探す外国人の方々に対し、いつでも望まれる言葉でお手伝いをする事は、業界としても使命と考え、導入を決定いたしました。来店されたお客さまはもちろん、お電話でのお問い合わせにも対応いたします。

すべての店舗に9言語に対応するスタッフを配置することは、不可能ですが、今回のサービス導入によって、必要なときに24時間365日(※3)、クオリティの高いサービスを提供することが可能となります。

※1 2016年9月調査 矢野経済研究所調べ(1,164店舗)

主要9事業者における店舗数。直営店舗とフランチャイズチェーン加盟店舗の合計値、海外及び契約店舗含む。契約店舗とは、出店が確定している店舗、出店準備中店舗を含む。

※2 法務省 在留外国人統計(旧登録外国人統計)統計表による

※3 フランス語・タイ語・ベトナム語・ロシア語については一部時間制限あり

導入時期 : 2017年9月1日(金)より順次導入

導入サービス : ① 映像通訳サービス

外国人のお客さまが来店されたとき、タブレット、スマートフォン、PC等で顔が見える通訳サービスを利用します。

② 電話通訳サービス

物件内覧時等に電話で当社スタッフが専用番号に電話をして電話での通訳サービスを利用します。

③ 3者間電話通訳サービス

外国人のお客さまからお電話がかかってきた場合、スタッフは電話がつながっている状態で通訳サービスを利用し、3者間で電話通訳を利用します。

対応言語 : 英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タイ語・ベトナム語・ロシア語・フランス語

以上

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社アパマンショップホールディングス 管理本部 川崎美紀

Tel: 03-3231-8020 ir@apamanshop.co.jp